

News Release

2016 年 1 月 18 日
NTT 東日本 埼玉事業部

埼玉県社会福祉協議会へ贈呈！

— NTT 東日本「電話お願い手帳(2016年版)等」を発行！ —

NTT 東日本 埼玉事業部(取締役 事業部長 笠井 澄人)では、事業活動を通じて社会の持続的な発展に貢献していくことを経営の基本姿勢としています。

社会貢献活動については、地域社会と密着し事業を営み、社会と共生する「良き企業市民」をめざし、地域社会の発展に向け継続的かつ積極的に社会貢献に取り組んでいます。

「電話お願い手帳」は、1983 年にお客さまから寄せられた要望をヒントに作成し、以降毎年東日本エリアにおいて約 10 万部を地方自治体や企業にご協力いただき配布しています。

なお、「電話お願い手帳」とともに、耳や言葉の不自由な方のコミュニケーション手段として、ファクスを簡単に利用していただくことを目的としたファクス送信用紙「ふれあい速達便」の発行も行っております。

この度、2016 年版の発行に伴い、下記のとおり、埼玉県社会福祉協議会へ贈呈を行います。

是非、報道機関も取材にお越しいただけますようよろしくお願いいたします。

記

1. 贈呈について

(1)日 時： 2016 年 1 月 25 日(月) 午前 9 時 30 分～午前 10 時 00 分

(2)場 所： 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65
彩の国すこやかプラザ内
社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会

(3)贈呈者： NTT 東日本 埼玉事業部 総務部長 森 正志

2. 贈呈品

(1)「電話お願い手帳」

耳や言葉の不自由な方が外出先で何かを尋ねたり連絡を行う際に、用件や連絡先を周囲の方に伝え、協力をお願いするために使用するコミュニケーションツールです。

(2)「ふれあい速達便」

耳や言葉の不自由な方のコミュニケーション手段として、ファクスを簡単に利用していただくことを目的とした A5 版のファクス送信用紙です。

「NTT ふれあい FAX」(電話の移転、ご注文等、NTT へのご相談をファクスで受付するサービス)、
「NTT ファクス 104」(ファクスで番号案内を受付するサービス)などを掲載しています。

3. 2016 年版「電話お願い手帳」の主な変更点

(1) インフォメーション(info1)ページにある「災害用伝言板(ドコモのスマートフォンタブレット、iモード携帯)」について、メッセージの登録・確認方法のフローを変更ならびに「iモードケータイ」の表示を「ドコモケータイ」に変更しました。

(2) 表紙カバーの色を変更しました。

(2015 年版「ネオン・ライトグリーン」⇒2016 年版「濃紺」)

4. その他

(1) 埼玉県内の福祉団体及び各市町村に順次贈呈しており、埼玉県内での配布総数は、「電話お願い手帳」約 7,000 部、「ふれあい速達便」約 6,200 部を予定しています。

(2) 本手帳は、地球環境に配慮し、手帳本体にリサイクルペーパーを使用しています。

(3) 災害・緊急時に役立つ「災害用伝言ダイヤル(171)」「災害用伝言板(web171)」の情報等も掲載しています。